

1 計画の基本理念

地域のぬくもりが 子どもと親をつつむ
優しさあふれるまち よしかわ
～ 未来を担う子どもたちのために ～

未来を担う子どもたちは、人と人を結ぶかけがえのない存在であり、その成長していく輝きは次代への希望の光となるべきものです。地域の人々の見守りとふれあいがあふれるまちで、子どもたちが健やかに誕生し、げんきに成長していきけるような、安全で安心して暮らせる地域社会が築かれなければなりません。

しかしながら、子育てを取り巻く環境は年々変化し、核家族化の進行や地域住民同士のつながりの希薄さから見える子育ての孤立化をはじめ、経済的不安や子どもを巻き込む犯罪など、子育て家庭だけでは解決できない問題が増えてきています。

そこで、どうしたら子どもたちが健やかに自分らしく成長し、また、私たち大人も子どもたちの成長の喜びを共有することができるのか、子どもたちの主体性を尊重しながら、考え行動していく必要があります。

次世代を担う子どもたちを育むためには、子育て家庭のみならず、個人や地域、企業（事業主）を含めた関係団体、国・地方公共団体をはじめとする関係機関による密接な連携と協働のもと、取り組みを進めていかなければなりません。

以上の考えを基に、この基本理念を定めます。